

別 添

医政発 1101 第 1 号
平成 30 年 11 月 1 日

各医療施設の長 殿

厚生労働省医政局長
(公 印 省 略)

歯科医師の勤務実態等の調査について（依頼）

平素から厚生労働行政の推進に御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

我が国の歯科保健医療を取り巻く環境は、国民の歯科保健医療に対する期待、少子高齢化に伴う患者像の変化、歯科疾患の形態の変化、診療技術の発展等により大きく急激に変化しています。厚生労働省においては、新しい時代にふさわしい歯科保健医療等の供給体制の構築等を目指し、「歯科医師の資質向上等に関する検討会」を開催し検討を続けております。この検討においては、現在の歯科医師の勤務実態を正しく把握することが必要不可欠です。また、歯科医師の働き方の意向・キャリア意識についても同様です。そこで、このたび、医政局では歯科医師の勤務実態及び働き方の意向等に関して新たに大規模全国調査を行い、その分析結果を同検討会の議論の土台とすることにしました。今後、本調査の分析結果を踏まえ、新たな歯科保健医療の在り方を踏まえた歯科医療従事者の働き方の基本哲学に繋がりたいと存じます。

つきましては、御多忙中のところ誠に恐縮ではございますが、下記の本調査への協力について特段の御配慮をいただけるようお願い申し上げます。

記

調 査 名：歯科医師の勤務実態等の調査

調査期間：平成 30 年 11 月 15 日（木）～21 日（水）

調査対象：無作為抽出された全国の医療施設及び抽出された医療施設にて勤務する全歯科医師

実施要領：別紙参照